

2025年 秋（9月～11月）の天候経過

令和7年12月1日
新潟地方气象台

1. 北陸地方の今秋（9月～11月）の特徴

【かなりの高温・かなりの多雨、多照】

今秋は、前半中心に偏西風は平年より北を蛇行し、北陸地方では暖かい空気に覆われやすく、気温はかなり高かった。また、低気圧や前線の通過で大雨となった時期があったことから降水量はかなり多かったが、秋のはじめと終わりは高気圧に覆われやすかったため日照時間は多かった。

2. 3か月平均（合計）と月別の平均気温・降水量・日照時間の平年差（比）と階級

北陸地方平均	9～11月	9月	10月	11月
平均気温平年差	+1.4℃	+2.6℃	+1.3℃	+0.3℃
階級	かなり高い	かなり高い	かなり高い	平年並
降水量平年比	126 %	157 %	135 %	96 %
階級	かなり多い	多い	多い	平年並
日照時間平年比	107 %	115 %	82 %	131 %
階級	多い	多い	少ない	かなり多い

※北陸地方平均とは、北陸地方にある気象官署及び特別地域気象観測所（9地点）ごとの平年差（比）を平均したものです。

3. 月別の天候経過

（9月）【偏西風が平年より北に偏って流れたため暖かい空気に覆われ、かなりの高温。多雨・多照】

日本付近で偏西風が平年に比べ北に偏って流れ、北陸地方では暖かい空気に覆われた。天気は数日周期で変わったが、上旬と中旬は低気圧や前線の影響を受けやすく大雨となった所が多く、下旬を中心に上旬でも高気圧に覆われやすい時期があった。このため、月の平均気温はかなり高く、降水量と日照時間は多かった。また、中旬は日本の南で太平洋高気圧の勢力が強く、本州付近に停滞した前線に向かって高気圧縁辺の湿った空気が流れ込みやすかったため、降水量はかなり多かった。

（10月）【中旬にかけて偏西風が平年より北に偏って流れ、かなりの高温。多雨・寡照】

下旬はシベリア高気圧の張り出しや低気圧通過後の寒気の影響で気温はかなり低かったが、中旬にかけては日本付近の偏西風が平年より北を流れて暖かい空気に覆われ、北陸地方の月平均気温はかなり高かった。天気は数日の周期で変わったが、中旬は低気圧や前線の影響を受けやすく、旬の日照時間はかなり少なかった。

（11月）【中旬から下旬は移動性高気圧に覆われやすく、かなりの多照】

天気は数日周期で変化した。低気圧は北陸地方から北に離れて通過することが多かった。中旬は低気圧や前線の影響を受けにくく、中旬から下旬は移動性高気圧に覆われやすかったため、中旬はかなりの少雨・かなりの多照となり、下旬は記録的な多照となった。また、月の日照時間はかなり多かった。

4. 参考資料

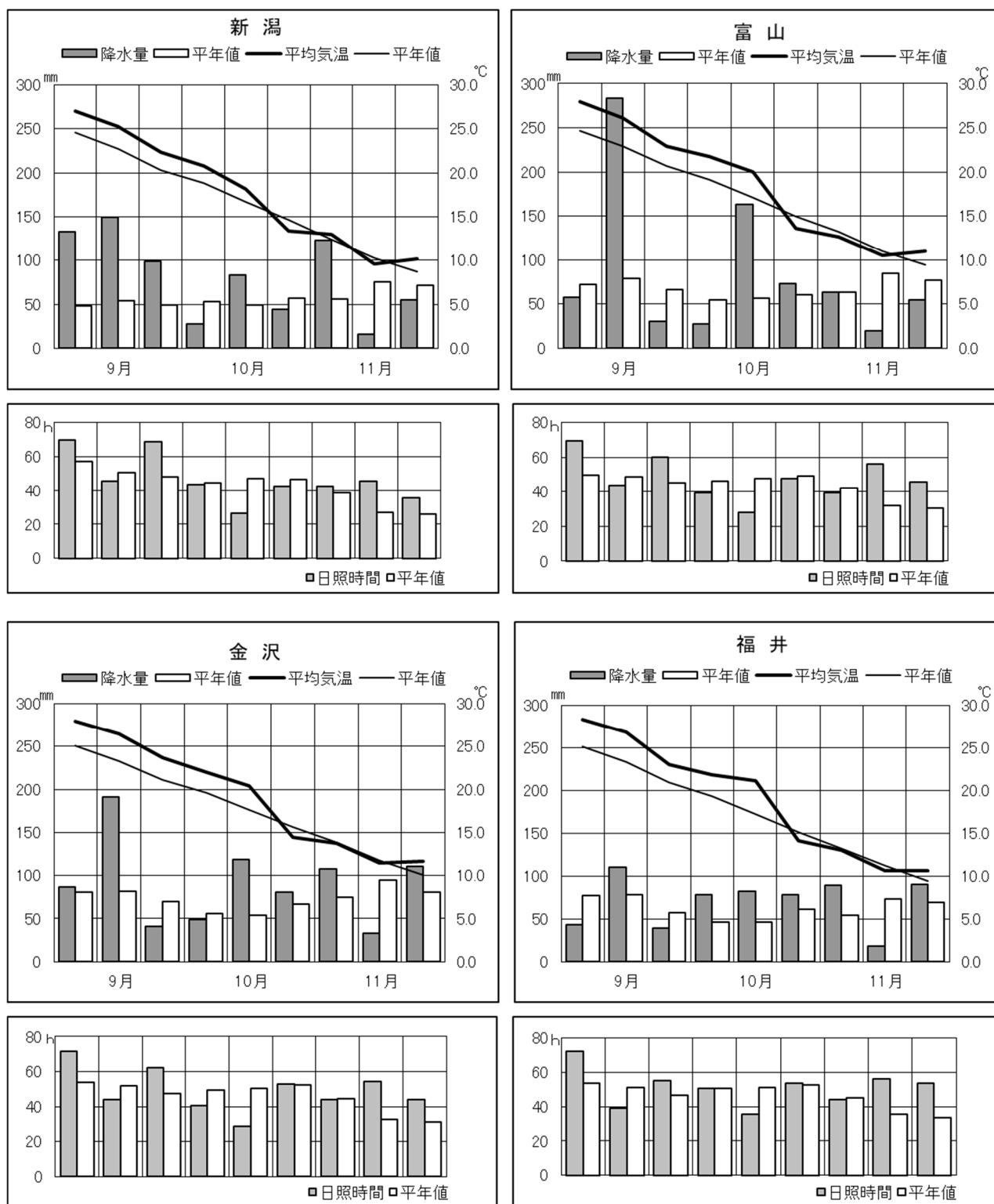


図1 新潟・富山・金沢・福井 旬平均気温・降水量・日照時間時系列

表 1 北陸地方における 9 ～ 11 月の平均気温・降水量・日照時間

平均気温	9月		10月		11月		3か月平均	
	実況値 ℃	平年差 ℃ (階級)	実況値 ℃	平年差 ℃ (階級)	実況値 ℃	平年差 ℃ (階級)	実況値 ℃	平年差 ℃ (階級)
新 潟	24.8	+ 2.3 (++)	17.4	+ 0.7 (+)	10.9	+ 0.4 (O)	17.7	+ 1.1 (++)
高 田	24.6	+ 2.3 (++)	17.5	+ 1.1 (++)	10.7	+ 0.2 (O)	17.6	+ 1.2 (++)
相 川	24.8	+ 2.3 (++)	17.9	+ 0.7 (+)	12.4	+ 0.6 (+)	18.4	+ 1.2 (++)
富 山	25.6	+ 2.8 (++)	18.3	+ 1.3 (++)	11.4	+ 0.2 (O)	18.4	+ 1.4 (++)
伏 木	25.3	+ 2.6 (++)	18.5	+ 1.5 (++)	11.3	+ 0.2 (O)	18.4	+ 1.4 (++)
金 沢	26.1	+ 2.9 (++)	18.8	+ 1.2 (++)	12.3	+ 0.4 (O)	19.1	+ 1.6 (++)
輪 島	24.3	+ 2.3 (++)	17.9	+ 1.6 (++)	11.2	+ 0.4 (O)	17.8	+ 1.4 (++)
福 井	26.0	+ 2.9 (++)	18.8	+ 1.7 (++)	11.4	+ 0.1 (O)	18.7	+ 1.5 (++)
敦 賀	26.7	+ 3.0 (++)	19.8	+ 1.7 (++)	12.9	+ 0.2 (O)	19.8	+ 1.6 (++)
北陸平均		+ 2.6 (++)		+ 1.3 (++)		+ 0.3 (O)		+ 1.4 (++)

降水量	9月		10月		11月		3か月合計	
	実況値 mm	平年比 % (階級)	実況値 mm	平年比 % (階級)	実況値 mm	平年比 % (階級)	実況値 mm	平年比 % (階級)
新 潟	380.5	250 (++)	155.5	99 (O)	193.5	95 (O)	729.5	142 (++)
高 田	445.0	216 (++)	299.5	140 (+)	465.0	139 (+)	1209.5	160 (++)
相 川	194.0	139 (+)	138.5	104 (O)	163.5	106 (O)	496.0	116 (+)
富 山	371.0	170 (++)	264.0	154 (+)	137.5	61 (-*)	772.5	126 (+)
伏 木	342.5	167 (++)	254.0	158 (+)	191.0	86 (-)	787.5	134 (++)
金 沢	319.5	138 (+)	248.5	140 (+)	252.0	100 (O)	820.0	124 (+)
輪 島	424.5	198 (++)	195.5	114 (+)	178.5	77 (-)	798.5	129 (+)
福 井	193.0	91 (O)	238.5	155 (++)	197.5	101 (O)	629.0	112 (+)
敦 賀	98.5	48 (-)	233.0	153 (++)	177.5	101 (O)	509.0	95 (O)
北陸平均		157 (+)		135 (+)		96 (O)		126 (++)

日照時間	9月		10月		11月		3か月合計	
	実況値 h	平年比 % (階級)	実況値 h	平年比 % (階級)	実況値 h	平年比 % (階級)	実況値 h	平年比 % (階級)
新 潟	183.9	118 (+)	112.6	81 (-)	124.2	136 (++)	420.7	109 (+)
高 田	158.2	116 (+)	104.0	79 (-)	126.9	122 (++)	389.1	104 (+)
相 川	184.0	117 (+)	121.7	83 (-)	122.1	127 (++)	427.8	107 (+)
富 山	173.4	120 (+)	115.0	80 (-)	141.6	135 (++)	430.0	109 (+)
伏 木	179.7	122 (++)	114.0	78 (-*)	140.5	134 (++)	434.2	109 (+)
金 沢	177.9	116 (+)	122.2	80 (-)	142.4	131 (++)	442.5	107 (+)
輪 島	163.2	114 (+)	109.2	78 (-*)	120.8	135 (++)	393.2	106 (+)
福 井	166.6	110 (+)	139.8	91 (-)	153.5	134 (++)	459.9	110 (+)
敦 賀	151.3	103 (O)	131.0	90 (-)	142.3	128 (++)	424.6	105 (+)
北陸平均		115 (+)		82 (-)		131 (++)		107 (+)

注 1) 平年値は1991～2020年の資料から求めています。

注 2) 階級欄の符号は、以下の事を示します。

(-) : 低い (少ない) , (O) : 平年並 , (+) : 高い (多い)

(-*) : かなり低い (かなり少ない) , (+*) : かなり高い (かなり多い)

注 3) 値の横に「や」がある場合には使用したデータに欠測等が含まれていることを示し、×は欠測を示します。

「) 付きの値は正常の値とみなせますが、」付きの値は欠測等が多いため正常な値と同等とはみなせません。

このため、統計日数 (統計に用いた品質が十分な日数) を気象台等に確認して、品質を確かめてください。

表 2 北陸地方における 9 ～ 1 1 月の累年極値・順位（3 位以内）更新

3 か月間の平均気温高い方からの順位更新

月	順位	地点名	平均気温 ℃	平年差 ℃	これまでの最高 ℃（西暦年）	開始年	平年値 ℃
9-11	2	伏木	18.4	+1.4	19.1（2024）	1885	17.0
		富山	18.4 =	+1.4	19.2（2024）	1940	17.0
		福井	18.7	+1.5	19.8（2024）	1898	17.2
		敦賀	19.8	+1.6	20.7（2024）	1898	18.2
	3	輪島	17.8	+1.4	18.2（2024）	1930	16.4
		相川	18.4	+1.2	18.8（2023）	1912	17.2
		新潟	17.7 =	+1.1	18.4（2024）	1882	16.6
		金沢	19.1	+1.6	19.6（2024）	1883	17.5
		高田	17.6	+1.2	18.5（2024）	1923	16.4

3 か月間の降水量多い方からの順位更新

月	順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm（西暦年）	開始年	平年値 mm
9-11	1	高田	1209.5	160	1192.2（1964）	1923	753.9

月平均気温高い方からの順位更新

月	順位	地点名	平均気温 ℃	平年差 ℃	これまでの最高 ℃ (西暦年)	開始年	平年値 ℃
9	2	敦賀	26.7 =	+3.0	27.6 (2024)	1898	23.7
	3	相川	24.8	+2.3	25.5 (2023)	1911	22.5
		金沢	26.1	+2.9	26.8 (2024)	1882	23.2
		伏木	25.3	+2.6	26.1 (2024)	1884	22.7
		富山	25.6	+2.8	26.2 (2024)	1939	22.8
		高田	24.6	+2.3	25.4 (2024)	1922	22.3
		福井	26.0	+2.9	27.1 (2024)	1897	23.1
10	2	伏木	18.5 =	+1.5	19.2 (2024)	1884	17.0
		福井	18.8 =	+1.7	19.7 (2024)	1897	17.1
		敦賀	19.8	+1.7	20.6 (2024)	1897	18.1
	3	輪島	17.9	+1.6	18.2 (2024)	1929	16.3

月降水量多い方からの順位更新

月	順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
9	1	新潟	380.5	250	377.5 (1897)	1881	151.9
	2	高田	445.5	216	551.9 (1964)	1922	205.8

月間日照時間多い方からの順位更新

月	順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h (西暦年)	開始年	平年値 h
11	2	富山	141.6	135	153.3 (2022)	1939	105.1

5. 北陸地方気象官署における寒候期現象

表3 初冠雪

山岳名	観測気象官署	今年	昨年	平年	これまでの最早
立山	富山地方気象台	10. 29	11. 8	10. 12	1981. 9. 14
白山	金沢地方気象台	10. 29	11. 8	10. 21	1913. 9. 1

表4 初雪

※空欄は期間内の観測なし

	今年	昨年	平年
新潟		11. 18	11. 23
富山		12. 8	12. 3
金沢		12. 8	11. 24
福井		12. 8	12. 3

(注) 雪の値 ----- は現象なし、× は欠測を示す。

(お知らせ) 初霜・初氷の観測の終了について

気象庁では、目視による初霜・初氷の観測を令和7年度から終了することとしましたのでお知らせします。
これまでのこれらの観測成果については、気象庁ホームページの以下のアドレスからご覧ください。

気象庁報道発表（令和7.8.27）「初霜・初氷に関する情報提供の見直しについて」

https://www.jma.go.jp/jma/press/2508/27a/press_hatsumono.html

過去の霜・結氷の初終日

<https://www.data.jma.go.jp/stats/etrn/view/season/index.html>

6. 天候情報発表状況

発表なし

(注) この季節のまとめは、北陸地方の気象官署および特別地域気象観測所における気象観測値等をまとめたものです。
なお、資料は速報値であり後日の調査で修正されることがあります。